

科目名 (科目コード)	子育て支援【1354】 相談援助【1330】	配当年次	3	担当教員	今西 康裕	対象 区分	学外(東京)以外		
		単位数	1						
授業の ねらい	相談援助の概要について理解するとともに、そこで用いられる方法や技術、さらにはその具体的展開について、考察を深める。また、実際の保育場面におけるソーシャルワークの応用と事例分析を通して、対象への理解を深めていく。								
授業の 計 画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 相談援助の理論 2. 相談援助の意義と機能 3. 保育とソーシャルワーク 4. 相談援助の対象 5. 相談援助の過程 6. 相談援助の技術およびアプローチ 7. 相談援助の具体的展開 8. 事例分析 								
教科書	特に定めず、適宜参考文献の紹介やプリントの配付を行っていききたい。								
持参物	特になし。								
評価方法	授業内での演習に取り組む姿勢やそこでの課題の提出状況、およびその内容により評価する。								

科目名 (科目コード)	相談援助【1330】	配当年次	3	担当教員	阿久津 攝	対象 区分	東京	—	—
		単位数	1				—	—	—
授業の ねらい	社会福祉の現場で働くソーシャルワーカーとして、クライアントと専門的な援助関係を築いていくためには何が必要か、その基礎となる考え方について学ぶ。コミュニケーションや援助者に必要な自己覚知に関するグループワーク、具体的な事例のロールプレイを通してより具体的に学んでいく。								
授業の 計 画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 社会福祉援助技術（ソーシャルワーク）とは 2. ケースワークの原則 3. 自己覚知（価値観） 4. 基本的応答技法 5. エコマップ・ファミリーマップ 6. ロールプレイ 7. 事例の検討 8. ロールプレイの発表 								
教科書	講義内でプリント配布								
持参物	筆記用具、メモ用のレポート用紙（演習を行う際に考えをメモしたりするもの）								
評価方法	演習の際に提出する課題、ロールプレイの発表により総合評価								